

## 令和3年度 12月学校評価(7月との比較)について

○今後実社会で生きていく生徒にとって、よりよい教育環境を構築するために、保護者、地域の方の協力により学校評価アンケートを行っています。

今回のアンケートは、ほぼ同じ内容の質問に生徒、保護者、教職員が答えました。保護者の方には家や地域でのお子さんの様子も含めて答えていただいていますので、結果に差異がある場合もあります。なお、各グラフの上を書いてある質問は、実際には生徒、保護者、教職員それぞれ、少しずつ表現が異なります。

<例> 生徒用 Q5 あなたは、自分から挨拶をすることができていますか。

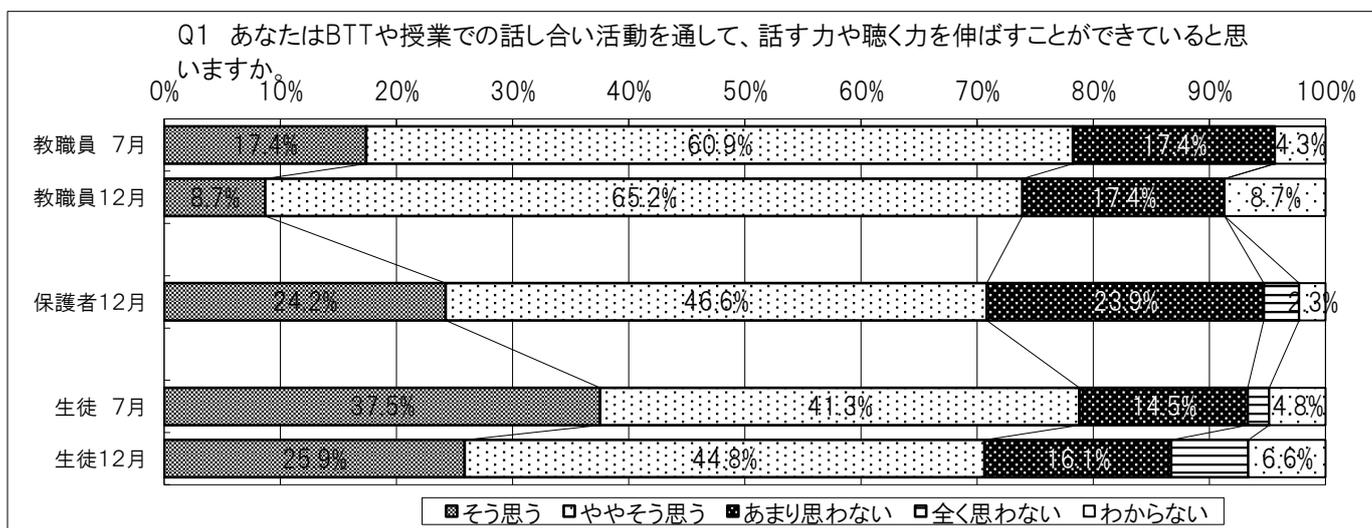
保護者用 Q5 お子さんは、自ら元気よく挨拶をすることができていますか。

(ご家庭、地域での様子も含む)

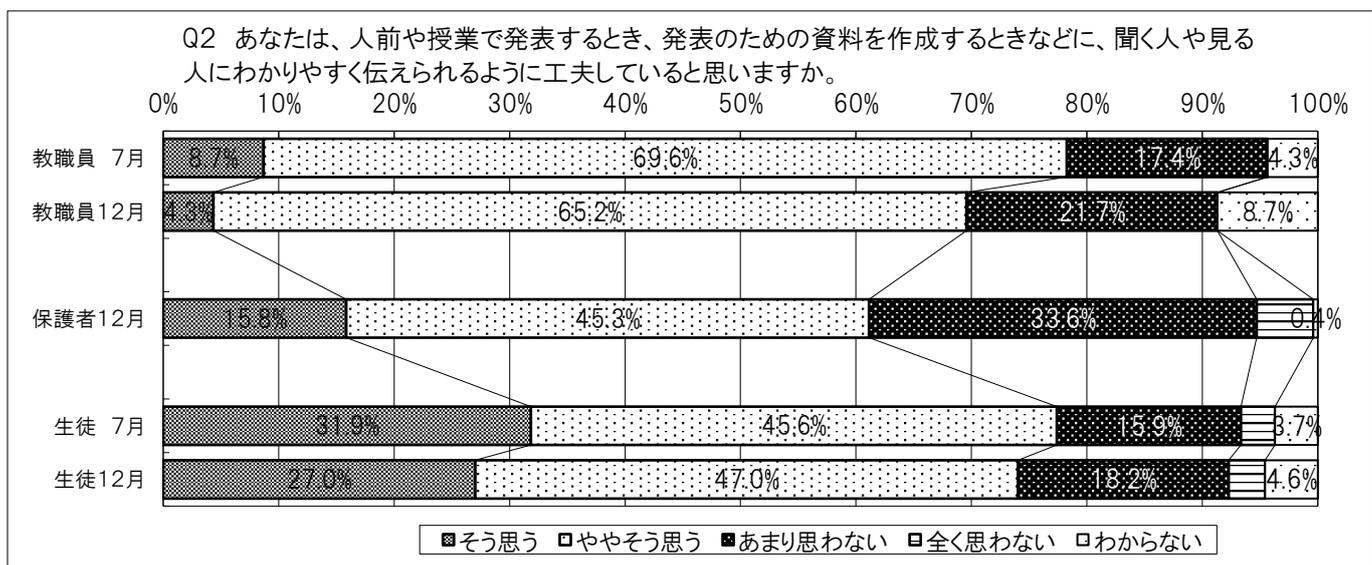
教職員用 Q5 生徒は、自ら挨拶をすることができていますか。

<アンケート結果> ※各グラフの上の質問項目は、生徒用のものを表示しています。

※保護者には回答の「わからない」を「判断できない」として答えていただきました。

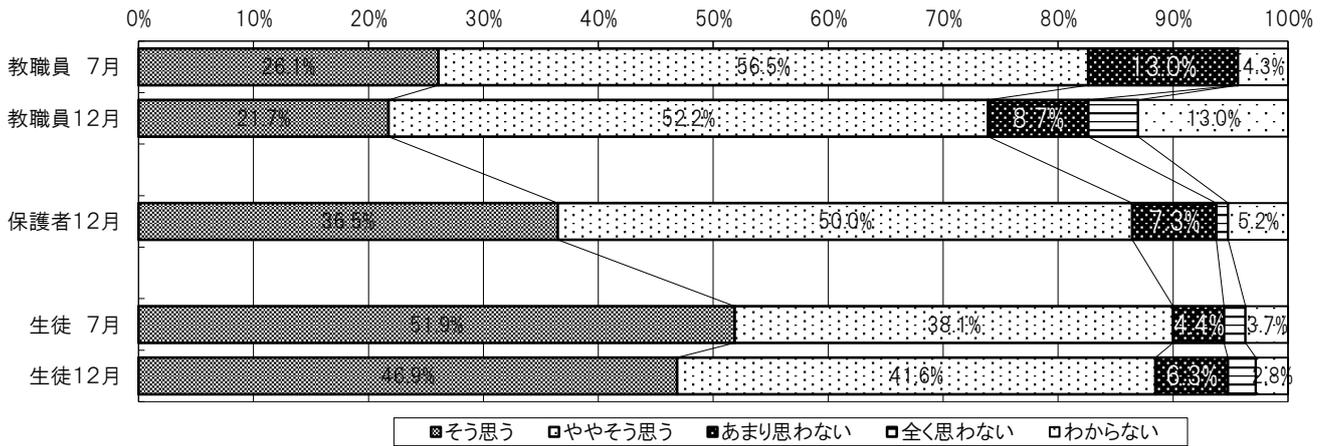


今年度も、授業中に仲間と関わり合う場面を作るよう心がけています。全体としては高い評価ですが、12月の方が低くなっています。もっと言いたい、もっと聞きたいと思えるような授業を工夫していきます。



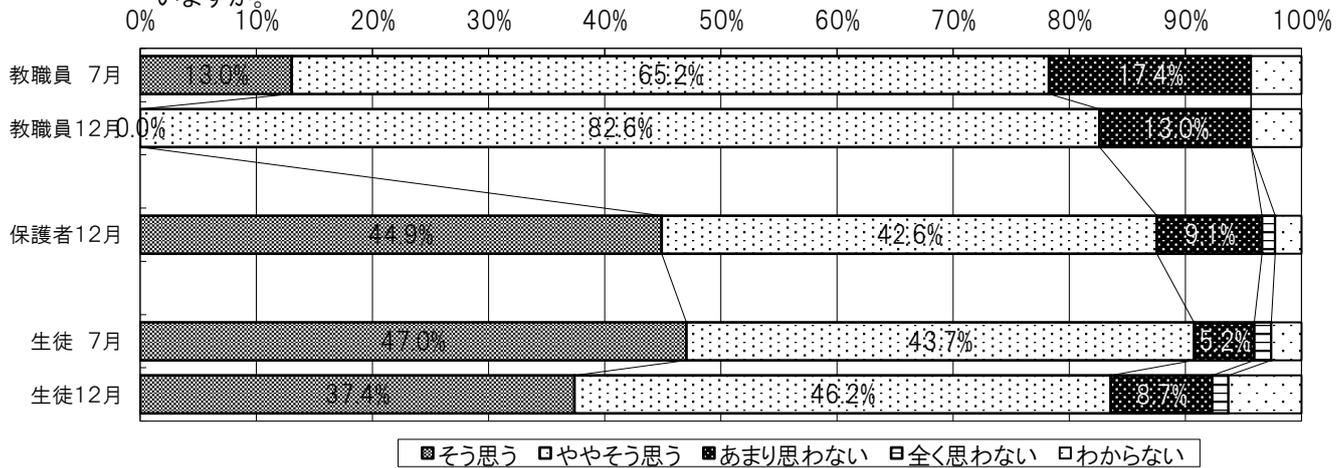
最近では、堂々と人前で話すことのできる生徒が増えてきているように感じます。思いを伝えるだけでなく、わかりやすく、相手の心に響くように伝えるための方法なども考えられるよう指導していきます。

Q3 先生方は、生徒が楽しく学べるように、わかりやすい授業を行っていますか。



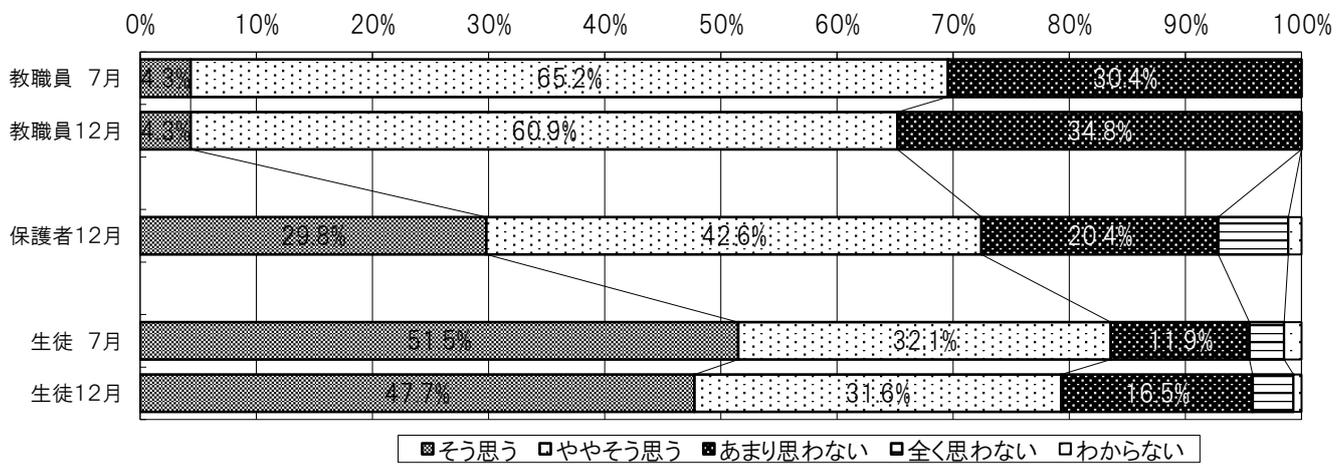
約9割の生徒が授業はわかりやすいと評価しています。しかし、そう思っていない生徒がいるのも事実です。全教職員で研修を重ね、全生徒が満足できる、楽しく、わかりやすい授業を目指します。

Q4 あなたは、他者の考えやいのちを尊重し、思いやりの心をもって人と接することができると思っていますか。



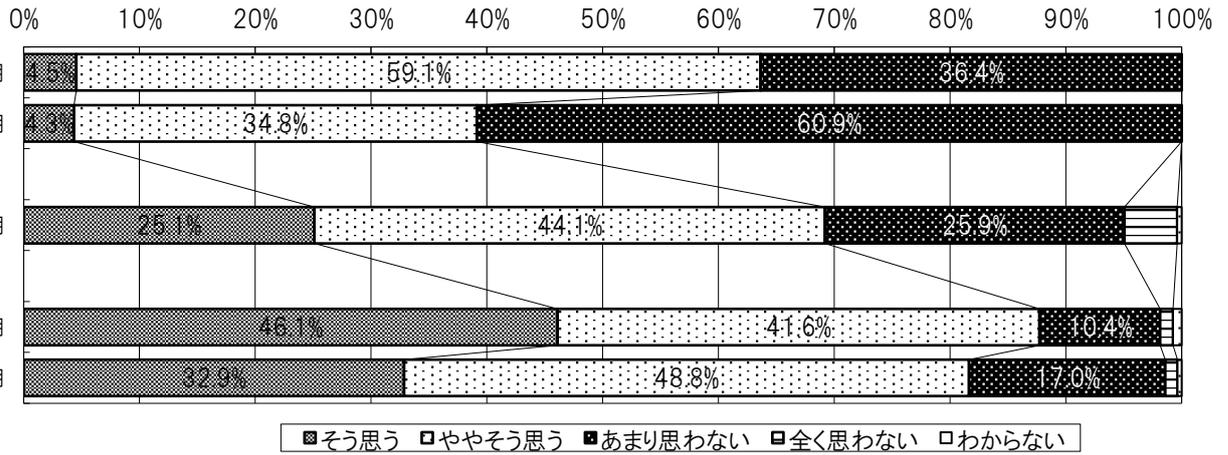
今年度も「いのちの集会」を開催し、いのちの大切さについて考えました。そのときだけで終わらないように、感じたことを道德の授業や学級の時間をつかってふり返り、思いやりの心を育てていきたいと思っています。

Q5 あなたは、自分から挨拶をすることができると思っていますか。



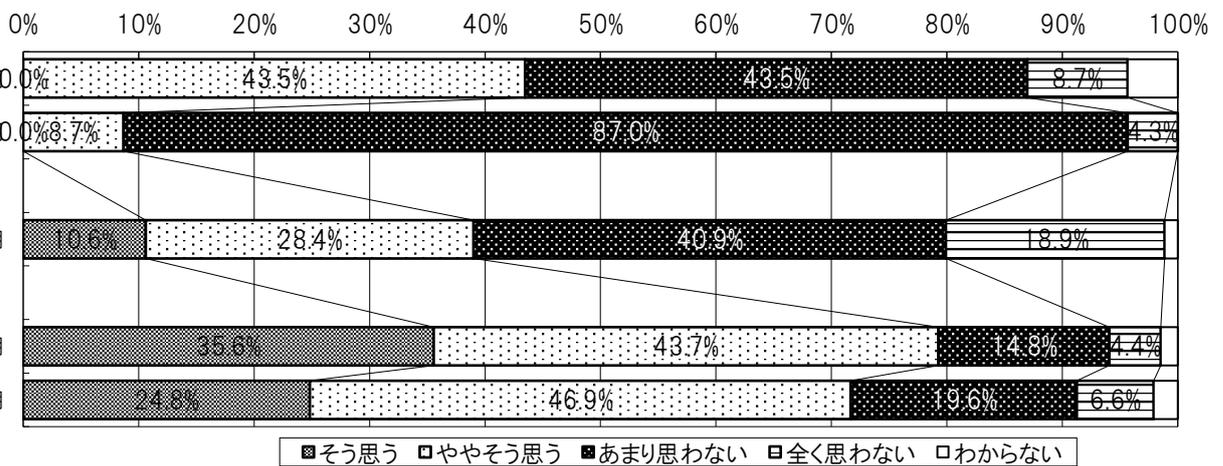
「そう思う」と答えた生徒が非常に多くなっています。実際に自分から挨拶できる生徒が増えているように感じます。教職員の評価も、昨年度より高くなりました。更に地域へと挨拶が広がっていくことを期待しています。

Q6 あなたは、時間を守って行動することができていると思いますか。



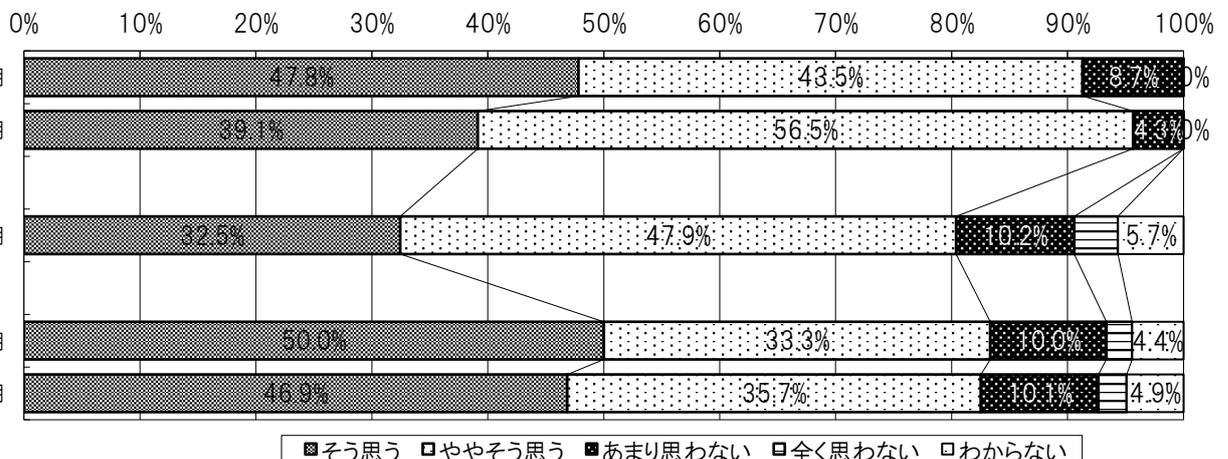
多くの生徒たちが時間を意識して生活しようとしているようです。しかし、教職員の6割はできていないとみています。一日の生活を見直して、時間に対する意識を高められるよう適宜、声をかけていきます。

Q7 あなたは、身のまわりの整頓や黙動清掃ができていると思いますか。



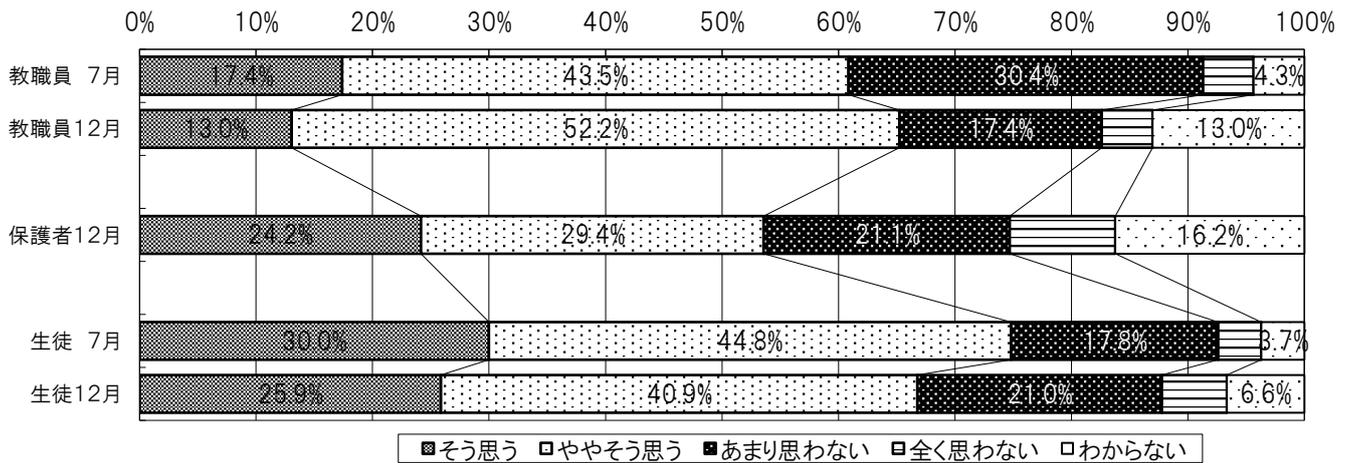
生徒と教職員の評価に大きな差があります。できていると思わない教職員の数が、12月には7月の2倍になっています。生徒との話し合い等を通して、きれいな環境をつくっていききたいと思います。

Q8 先生方は、親身になって話を聞いてくれたり、声をかけたりしてくれていると思いますか。



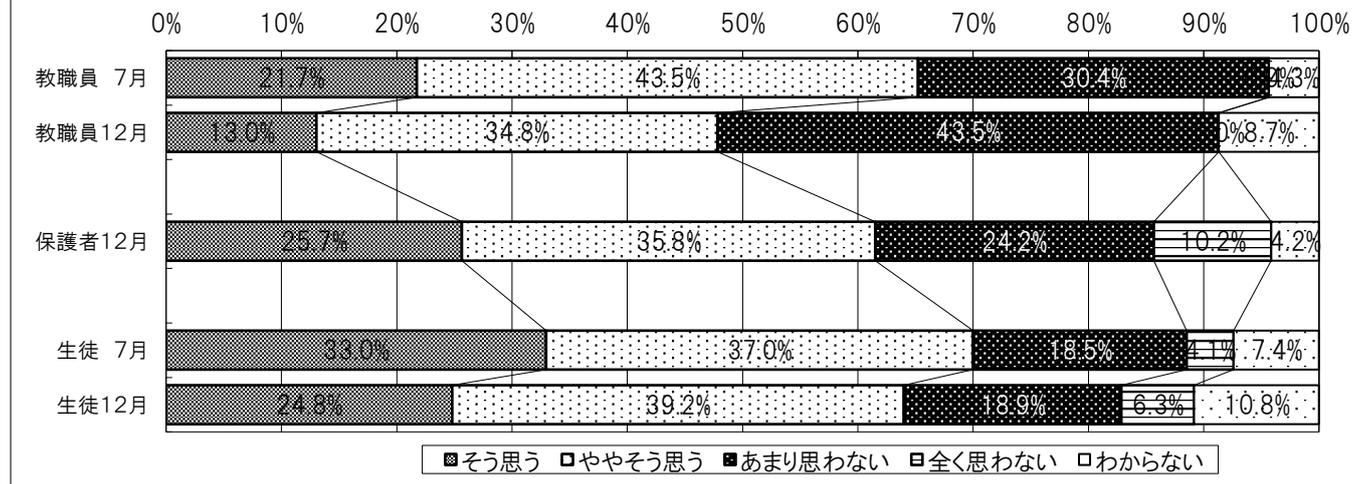
全教職員で生徒一人一人に寄り添っていきたくて考えています。授業、部活動、委員会活動など学校生活のあらゆる場面で活動する生徒の様子をよく見て、組織で生徒を支援していきます。

Q9 あなたは、正しい姿勢になるための体操のやり方を理解して行っていると思いますか。



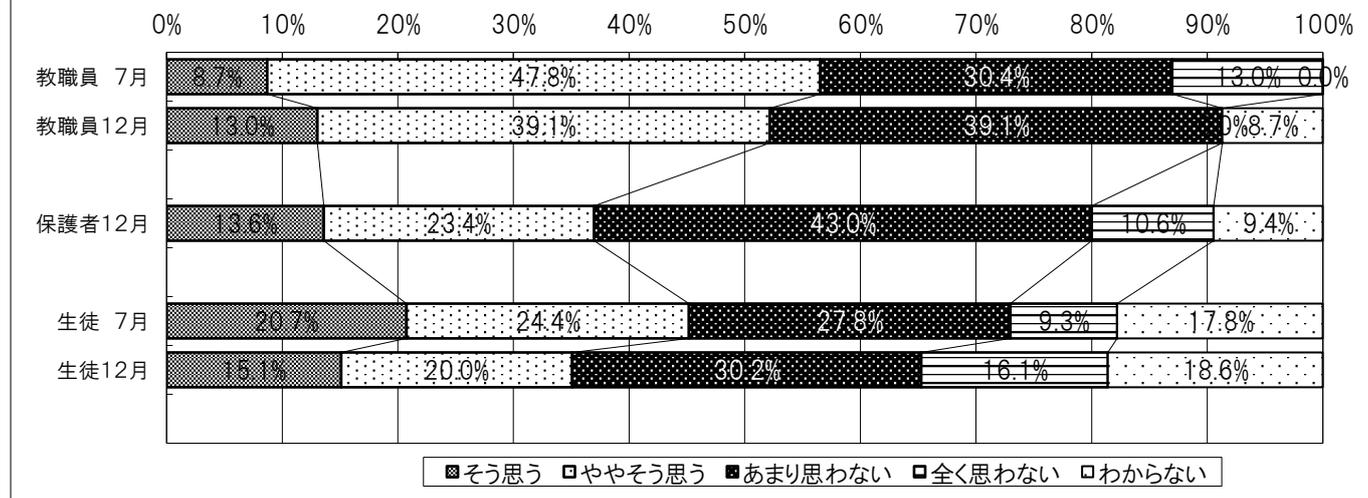
10月半ばから新しいストレッチが始まりました。まだ効果を感じられていない生徒が多いようです。けが予防、姿勢改善のための取り組みであることを再確認しながら、有意義な活動にしていきます。

Q10 先生方は、生徒の姿勢をよりよくなることを意識していると思いますか。

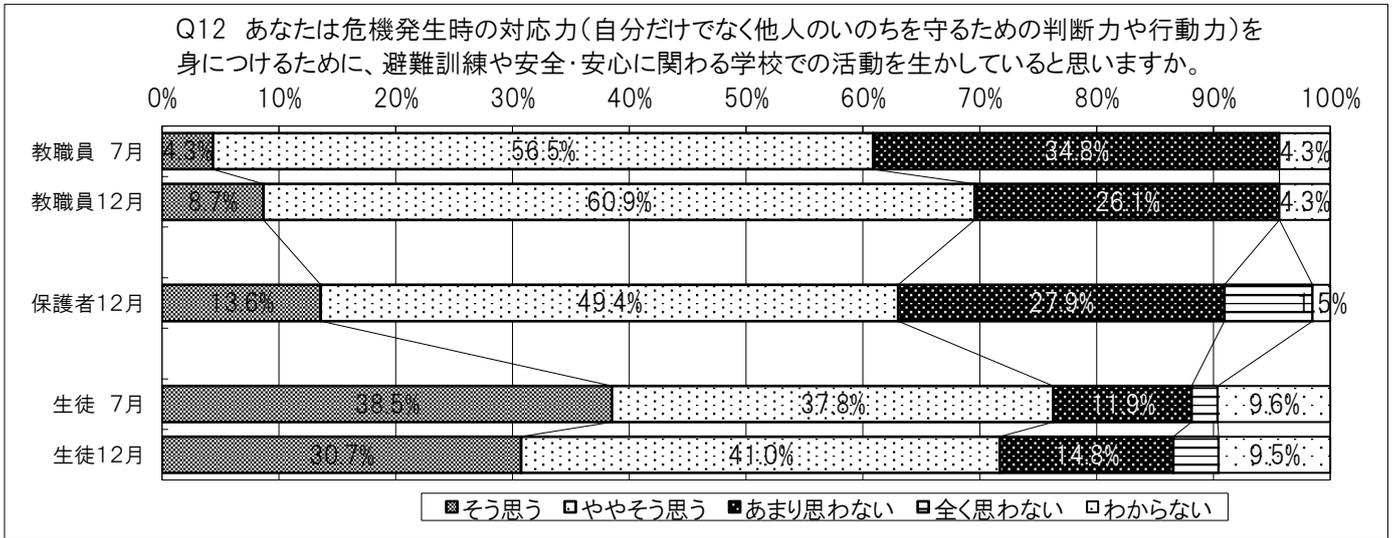


昨年度から行っているストレッチに慣れてしまったためか、生徒の姿勢改善を意識せずに日々過ごしている教職員もいます。再度理学療法士のアドバイスを受け、意識を高めていきます。

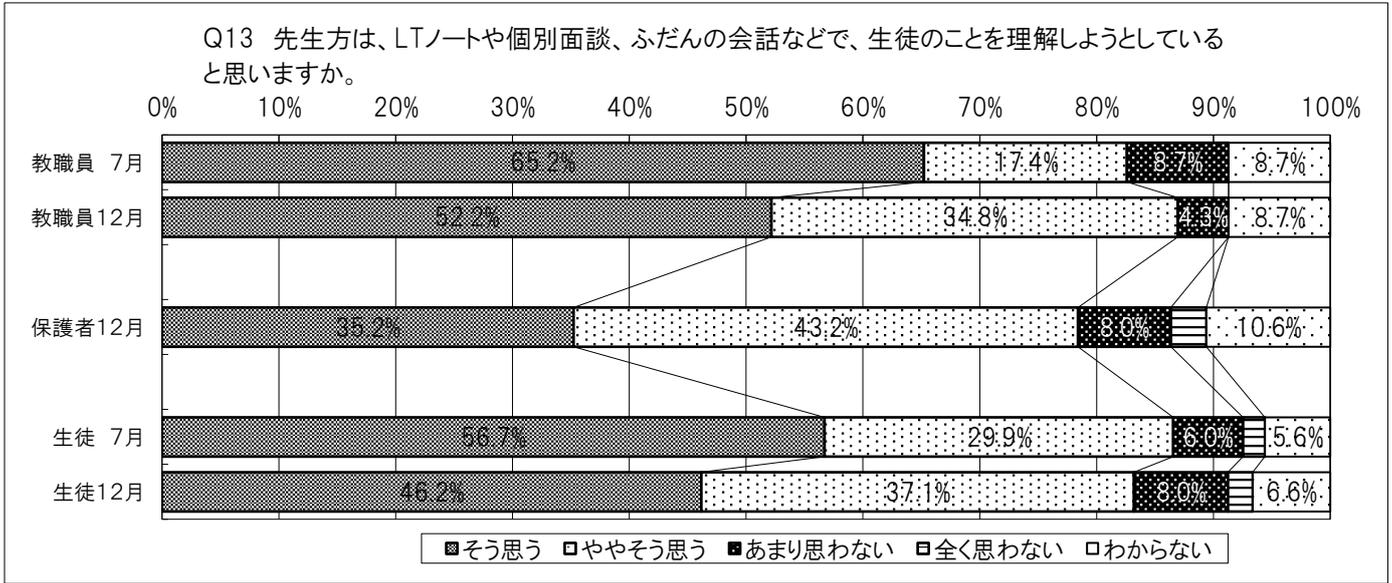
Q11 あなたは、肩関節や股関節の動く範囲が広がってきていると思いますか。



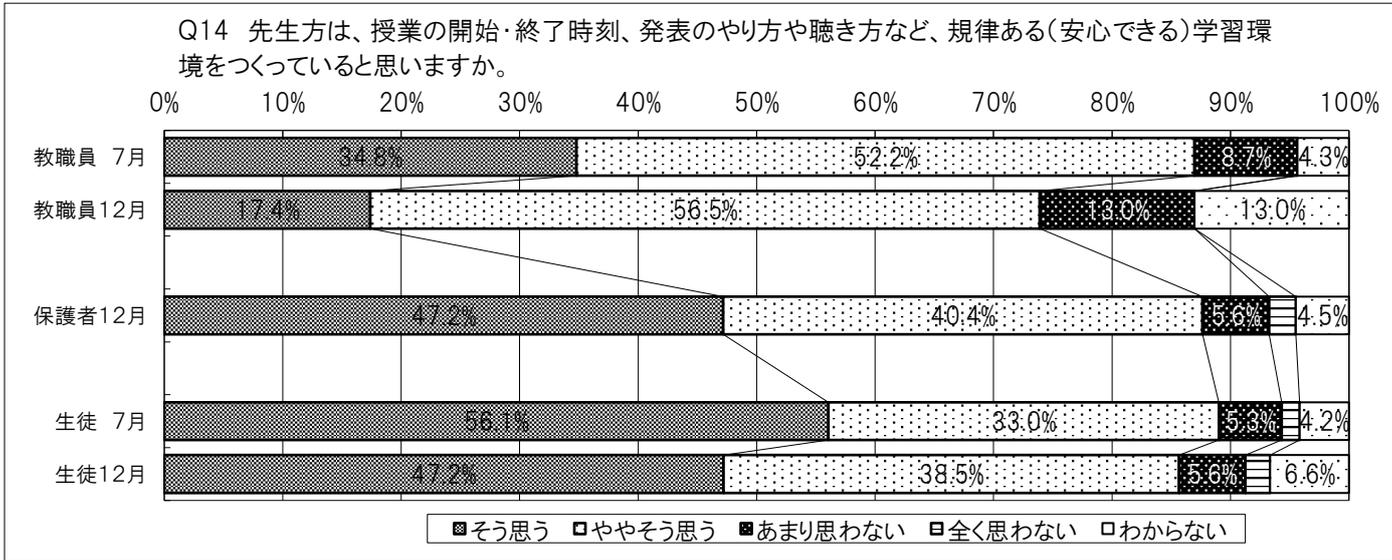
意義を考えて、正しいやり方で取り組んでいる者は効果を感じているようです。毎日続けることで、けが防止にもつながります。学校で行っている取り組みについて、ホームページ等でもっとお知らせしていこうと思います。



学校生活のあらゆる場面で生徒たちが困らないように、安心して安全に過ごせるように気をつけています。また自ら判断し行動できる力を身につけさせるため、避難訓練の方法等も工夫していきます。



生徒も教職員も約8割が理解しようとしていると答えています。保護者との情報交換および情報提供の機会を増やし、より深い生徒理解に努めていきます。



生徒たちは、落ち着いた環境で学習に取り組んでいると感じています。今年度は学校の様子を見ていただく機会も増え、保護者からも高評価をいただきました。更に環境を整え、規律ある授業を旨とします。